

## 社会教育

### 学校施設開放の状況（令和元年度）

地域住民の学習活動及びコミュニティづくりの場として、40小中学校で、学校施設の教室開放を行った。

#### 令和元年度教室開放利用実績

開放学校数	延べ利用回数	延べ利用人数
40小中学校	3,528 (2,491)	83,326 (64,915)

( )はPTAの利用除く

### 四日市まちじゅうこども図書館事業（令和元年度）

「四日市市子どもの読書活動推進計画」（平成17年3月策定、平成26年8月改訂）では、「子どもの手の届くところに本があり、生活の中で自然に本に触れられるような環境」を目指している。

まちじゅうで、子どもが自然に本に触れられる環境づくりを行うことで、子どもの読書活動の推進及び本を通じた多世代交流を図るため、四日市まちじゅうこども図書館を、平成27年度から市内の店舗や医院、金融機関、事業所等で開館している。令和元年度は新たに2館を開館し、合計で101館となった。

### 子どもの読書活動推進事業（令和元年度）

平成29年度に組織の見直しを行い、新たに設置した「四日市市子ども読書ネットワーク協議会」の主催事業として、「令和元年度子ども読書研修会」を開催した。

### 社会教育関係団体の指導・育成

PTA連絡協議会に対し、運営のための助言等を行った。

### 公民館活動（令和元年度）

地区市民センターでの公民館活動については、平成17年度から市民文化部市民生活課が所管（補助執行）している。地域における生涯学習活動の中核として、24の地区市民センターがそれぞれの地域に応じた事業を展開し、地域に根ざした生涯学習を推進するとともに、よりよい地域社会づくりをめざす活動への支援を行った。主な事業は以下のとおりである。

#### （1）子育て支援事業

小さな子どもをもつ親同士の交流も兼ねた、読み聞かせや親子遊びなどが定着してきており、年間を通じて多くの親子の参加があった。また、夏休みには陶芸、木工工作、料理、科学などの「夏休みこども教室」を、多くのセンターが工夫を凝らして開催した。

#### （2）男女共同参画講座

男性を対象とした料理教室は、開催を望む声も多く、男女共同参画のきっかけとなるよう、今年も引き続き各地で開催した。また、女性の視点を取り入れた防災講座も開催した。

#### （3）福祉講座

高齢者を対象とした、料理教室、ヨガ教室、高齢者大学、介護講座を開催し、他の参加者とコミュニケーションを図れるよう、工夫をした。また、世代間交流をはかる講座や福祉講演会、手話講座も開催した。

#### （4）環境講座

子どもから大人まで環境問題への関心は高く、今年度もエコ工作講座やグリーンカーテンづくり講座、自然観察会、ダンボールコンポスト講座に多くの参加があった。

#### （5）IT講座

従前からのパソコン教室のほか、地域の要望に応じ、新たにスマートフォン・タブレット活用講座などを開催した。

地区市民センター生涯学習事業実施状況  
(令和元年度)

学級・講座		回数	人数
対象別	青少年	142	4,086
	女性	6	120
	成人	165	2,578
	高齢者	20	685
	全住民	175	5,530
内容別	家庭教育・子育て	124	3,893
	環境	105	1,783
	男女共同参画	28	419
	人権・同和	10	1,068
	福祉	49	2,127
	I T情報	15	122
	趣味・生活技術	106	1,754
	文化活動	38	1,173
	スポーツ・レクリエーション	19	368
	交通	2	53
	その他	12	239

地区市民センター施設利用状況  
(令和元年度)

利用種別	回数	延人数
サークル活動	14,701	151,820
社会教育関係団体活動	3,719	78,963
その他団体活動	5,229	90,828
センター事業	574	11,169
公用	1,550	37,137
合計	25,773	369,917